

エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG160	科目名	現代美術に親しむ	科目群	第1群
担当者	菊池 敏直 (キクチ トシナオ)				
開講日程・時限	秋学期・火曜日・2時限	授業方式	オンライン	単位数	2単位
備考					
授業の目標	「見えたもの」をもっとよく見るようになる 「見えていないもの」も見てみようとする 「何が」から「どう」へ見方を広げる				
授業の内容	人が絵を見たとき、おそらくほとんど初めに「何が描かれているか」「これは何か」と問い、その回答とそのイメージが照合できると“一件落着”という構図。そこにもうワンステップ「どう描かれたか」を組み込むような問いを反復します。今日在る美術の成立過程、20世紀美術の概略も少々解説しつつ、リアルタイムに進行する『現代美術』と呼ばれる造形表現とその輪郭を掴むためのアシスト。				
授業計画	第1回 9/30 自分史と美術 第2回 10/7 鳥の声 第3回 10/14 名画・見ること・目の仕組み 第4回 10/21 20世紀美術略説① 第5回 10/28 ○△□ 第6回 11/11 20世紀美術略説② 第7回 11/18 水のカタチ 第8回 12/2 20世紀美術略説③ 第9回 12/9 嗜好と思考と志向 第10回 12/16 極少の美学 第11回 12/23 開放／閉鎖 第12回 1/13 作品とモノと表現とワタシ 第13回 1/20 鏡を見ながらもう一度「見る」を考える				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書					
上記教科書以外の参考図書	ゴンブリッジ、E.H、2024、『美術の物語 ポケット版』、河出書房新書、4,389円(税込)。暮沢剛己、2009、『現代美術のキーワード100』、ちくま新書、945円(税込)。山本浩貴、2019、『現代美術史 - 欧米日本トランスナショナル』、中公新書、1,056円(税込)				
その他(HP等)					